



平成31年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年7月31日

上場会社名 クニミネ工業株式会社
 コード番号 5388 URL <http://www.kunimine.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 國峯 保彦

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 黒坂 恵一

TEL 03-3866-7255

四半期報告書提出予定日 平成30年8月3日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第1四半期の連結業績(平成30年4月1日～平成30年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第1四半期	3,225	9.3	254	0.6	234	21.9	153	20.2
30年3月期第1四半期	2,951	5.9	255	47.7	300	89.4	192	95.5

(注) 包括利益 31年3月期第1四半期 218百万円 (14.9%) 30年3月期第1四半期 256百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第1四半期	10.64	
30年3月期第1四半期	14.61	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
31年3月期第1四半期	20,546	17,492	83.8
30年3月期	20,737	17,816	84.6

(参考) 自己資本 31年3月期第1四半期 17,221百万円 30年3月期 17,541百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期		0.00		37.50	37.50
31年3月期					
31年3月期(予想)		0.00		30.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成31年3月期の連結業績予想(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	6,799	11.2	653	14.0	722	9.9	478	11.3	33.12
通期	15,025	9.4	1,822	1.8	1,970	1.8	1,348	0.6	93.34

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	31年3月期1Q	14,450,000 株	30年3月期	14,450,000 株
期末自己株式数	31年3月期1Q	1,790 株	30年3月期	1,718 株
期中平均株式数(四半期累計)	31年3月期1Q	14,448,264 株	30年3月期1Q	13,188,383 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「2. 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報（経営成績に関する説明）	P 1
2. 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P 2
3. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P 3
(1) 四半期連結貸借対照表	P 3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P 5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P 7
(継続企業の前提に関する注記)	P 7
(追加情報)	P 7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	P 7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P 7
(セグメント情報等)	P 8

1. 当四半期決算に関する定性的情報（経営成績に関する説明）

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、鉱工業生産は輸出の底堅さを背景に増加基調が続いていますが、個人消費においては雇用所得環境の改善が続いている反面、物価上昇による実質所得の伸び悩み等から一進一退の動きが続いております。

また、設備投資においては高水準の企業収益を背景に堅調に推移しており、全体として景気は回復基調でありました。

このような状況下、当社グループにおきましては、主要納入先のうち、鋳物業界は、自動車の国内生産台数が好調に推移しており、土木建築業界は、低金利で推移する住宅ローンや良好な雇用所得環境等に支えられ新設住宅着工戸数が持ち直しの動きをみせるなど、全体として回復基調にありました。

このような背景のもと、当社グループは、これまでの海外展開への取り組みや高付加価値品の販売を強化するとともに、為替相場の影響を受ける原材料において価格変動を最小限に抑える取り組みに注力し、売上高および収益の確保に努めてまいりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、ベントナイト事業部門およびアグリ事業部門は増収となりましたが、収益性の高い化成品事業部門が減収減益であったため、売上高は32億25百万円（前年同期比 9.3%増）、営業利益は2億54百万円（同 0.6%減）となりました。経常利益は有価証券売却損が85百万円発生したこと等により2億34百万円（同 21.9%減）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は1億53百万円（同 20.2%減）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

① ベントナイト事業

鋳物関係は、乗用車をはじめとする自動車国内生産台数が増加傾向にあること等により、増収となりました。土木建築関係は、土木基礎向けはほぼ横這いであったものの、復興関連の需要を取込んだこと等により、増収となりました。ペット関係は、新規の案件を取込んだこと等により、若干の増収となっております。

この結果、当セグメントの売上高は25億17百万円（前年同期比 11.9%増）、セグメント利益は3億68百万円（同 12.5%増）となりました。

② アグリ事業

主たる農薬分野において、主に水稲用除草剤において需要が増加したこと等により増収となりました。

この結果、当セグメントの売上高は3億97百万円（同 21.8%増）、セグメント損失は7百万円（前年同期はセグメント損失41百万円）となりました。

③ 化成品事業

ファインケミカルにおいてクニピアが化粧品向けでは好調であったものの、一般工業用途としての輸出向けでは主要納入先における在庫調整の影響等により、全体として減収となりました。

この結果、当セグメントの売上高は3億10百万円（同 17.4%減）、セグメント利益は24百万円（同 64.9%減）となりました。

2. 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結累計期間における業績は堅調であり、概ね予想どおりに推移しておりますので、現時点におきましては前回発表（平成30年5月11日）の業績予想の変更はありません。

3. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,050,608	6,371,613
受取手形及び売掛金	4,487,734	4,125,582
有価証券	1,369,520	585,862
商品及び製品	311,444	336,686
仕掛品	284,190	317,306
原材料及び貯蔵品	1,261,070	1,468,162
その他	18,789	211,202
流動資産合計	13,783,357	13,416,416
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,675,117	1,647,488
機械装置及び運搬具(純額)	1,400,907	1,363,625
土地	1,780,254	1,780,254
リース資産(純額)	44,662	40,596
その他(純額)	178,180	409,937
有形固定資産合計	5,079,123	5,241,902
無形固定資産	71,028	67,253
投資その他の資産	1,804,076	1,821,296
固定資産合計	6,954,228	7,130,453
資産合計	20,737,586	20,546,869
負債の部		
流動負債		
買掛金	716,322	705,514
短期借入金	—	225,000
未払法人税等	429,529	57,099
賞与引当金	135,410	67,116
その他	694,036	960,714
流動負債合計	1,975,298	2,015,444
固定負債		
退職給付に係る負債	11,274	11,805
閉山費用引当金	520,640	524,904
資産除去債務	23,494	23,494
その他	390,261	478,415
固定負債合計	945,671	1,038,620
負債合計	2,920,969	3,054,064

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,617,800	1,617,800
資本剰余金	3,672,201	3,672,201
利益剰余金	11,895,023	11,506,935
自己株式	△548	△632
株主資本合計	17,184,475	16,796,304
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	315,436	420,057
繰延ヘッジ損益	△2,341	—
為替換算調整勘定	43,640	4,846
その他の包括利益累計額合計	356,734	424,903
非支配株主持分	275,406	271,596
純資産合計	17,816,616	17,492,804
負債純資産合計	20,737,586	20,546,869

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年6月30日)
売上高	2,951,934	3,225,749
売上原価	2,010,262	2,250,510
売上総利益	941,671	975,239
販売費及び一般管理費	685,924	721,046
営業利益	255,747	254,192
営業外収益		
受取利息	2,791	3,725
受取配当金	39,877	40,134
為替差益	716	15,304
その他	3,699	8,942
営業外収益合計	47,084	68,107
営業外費用		
支払利息	910	926
コミットメントフィー	738	738
有価証券売却損	—	85,580
その他	337	190
営業外費用合計	1,986	87,435
経常利益	300,845	234,864
特別利益		
投資有価証券売却益	27	—
特別利益合計	27	—
特別損失		
固定資産除却損	4,010	420
特別損失合計	4,010	420
税金等調整前四半期純利益	296,862	234,444
法人税、住民税及び事業税	52,604	28,090
法人税等調整額	44,924	40,703
法人税等合計	97,528	68,793
四半期純利益	199,334	165,650
非支配株主に帰属する四半期純利益	6,655	11,928
親会社株主に帰属する四半期純利益	192,678	153,722

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成30年4月1日 至 平成30年6月30日)
四半期純利益	199,334	165,650
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	84,613	104,621
繰延ヘッジ損益	3,695	2,341
為替換算調整勘定	△31,295	△54,531
その他の包括利益合計	57,013	52,431
四半期包括利益	256,347	218,082
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	258,597	221,891
非支配株主に係る四半期包括利益	△2,249	△3,809

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成30年4月1日 至 平成30年6月30日)
減価償却費	149,866千円	149,025千円

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	ベントナイト 事業	アグリ 事業	化成品 事業	合計		
売上高						
外部顧客への売上高	2,249,071	326,609	376,252	2,951,934	—	2,951,934
セグメント間の内部売上 高又は振替高	13,026	—	15,837	28,864	(28,864)	—
計	2,262,098	326,609	392,090	2,980,798	(28,864)	2,951,934
セグメント利益又は損失 (△)	327,674	△41,498	70,137	356,313	(100,566)	255,747

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△ 100,566千円には、セグメント間取引消去△ 2,883千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△ 145,285千円及び棚卸資産の調整額 47,602千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成30年4月1日 至平成30年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	ベントナイト 事業	アグリ 事業	化成品 事業	合計		
売上高						
外部顧客への売上高	2,517,350	397,765	310,633	3,225,749	—	3,225,749
セグメント間の内部売上 高又は振替高	15,221	—	19,809	35,031	(35,031)	—
計	2,532,572	397,765	330,442	3,260,780	(35,031)	3,225,749
セグメント利益又は損失 (△)	368,546	△7,577	24,629	385,598	(131,406)	254,192

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△ 131,406千円には、セグメント間取引消去 1,990千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△ 150,657千円及び棚卸資産の調整額 17,261千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。